

いまい小児科クリニック 所長 今井博之

(注) この文章には、政府見解とは異なった内容が多く含まれております。今井所長が入手できる海外からの最新報告をもとに、できるだけ正確に、重要な情報をお届けすることを目的としておりますが、時には所長の主観もまじえて書いておりますことを御了承ください。

まだまだ限られた情報しかありませんが、今回は、妊婦や新生児の新型コロナウイルス感染症についての報告をいたします。

**文献9：中国における新型コロナ感染新生児例（公表4月）NeoReviews**

武漢では、全感染者中、10歳未満例は1%、10～19歳が1%、合計で2%に過ぎなかったのに、別の都市：深圳では20歳未満例が8.2%（この都市の同年齢人口比は17%）を占めており、以前考えられていたよりも小児例は決して少なくない。

妊婦で新型コロナウイルスに感染した例が9人あったが、全員帝王切開で出産し、新生児の感染例は1例も無かった。他にも別に10人の妊婦感染例の報告があるが、新生児への垂直感染例は1例も無かった。

これまでに6例の新生児例があり、生後30時間目から生後18日の新生児ですが、全例、母親からの感染。症状で特徴的なのは、熱や、哺乳不良、ぐったり、など特徴が乏しく、咳は1例もなかったのは驚き。入院後の経過は順調で、重症例は1例もなく、全例完治して退院。症例ごとの内容は下表のとおり。

	症例1	症例2	症例3	症例4	症例5	症例6
年齢	生後30時間	生後18日	生後12日	生後3日	生後36時間	生後5日
居住地	武漢	武漢	武漢	武漢	武漢	深圳
在胎週数	満期	満期	満期	満期	満期	満期
症状	哺乳不良 発熱 嘔吐	嘔吐 ぐったり	くしゃみ 嘔吐 下痢	発熱 ぐったり	哺乳不良 ぐったり	発熱
レントゲン検査	異常なし	異常なし	CTで軽度所見	CTで軽度所見	肺炎	異常なし
コロナ検査(のど)	+	+	+	+	+	+
コロナ検査(便)	-	-	+	-	-	実施せず
母親コロナ検査	+	- CTで肺炎	+	+	+	+
予後	完治	完治	完治	完治	完治	完治

**文献10：出産で入院した妊婦のコロナウイルス感染症（公表4月14日）NEJM**

ニューヨーク市のコロンビア大学付属病院などに、出産のために入院した妊婦215人全員に対し、入院時に新型コロナウイルス検査を行った。検査陽性者は33名（全体の15%）で、うち4名は入院時にすでに発熱や咳などの症状が出ていたが、33名中29名（88%）は、全く何の症状も無かった。この29名の無症候感染者のうち、入院後に発熱した者のうち1名だけがコロナによる発熱だった。入院時に検査陰性だった者のうち1名だけが入院後に発熱し、再検査で陽性となった。重症例はいなかった。

**文献11：米国での小児コロナウイルス感染症（公表4月6日）MMWR**

米国ではすでに感染者23万人以上、死者5400人を超えている。2月12日から4月2日までの全体の感染者数は14万9千人で、そのうち18歳未満例は2572人（1.7%）だった。18歳未満の占める人口比は22%なので、それに比べれば小児の感染率はかなり低い。

18歳未満例のうち、15～17歳が27%と約1/3を占めていた（0歳：15%、1～4歳11%：5～9歳15%）。感染ルートが判明している者では家族などの濃厚接触が91%を占め、9%は海外旅行など。

症状が把握できている例は291人しか無かったが、その内訳は、発熱56%、咳54%、息切れ13%と、成人に比し有症状者の頻度は低かった。その他、筋肉痛（23%）・のど痛（24%）・頭痛（28%）・鼻みず（7%）・下痢（13%）などは成人でも頻度は高くないが、小児ではさらに少なかった。

入院の有無がわかっている例は745例しかないが、そのうち147人が入院しており、15人は集中治療室。0歳児の入院率は小児の中では最も高く62%にのぼり、うち5人は集中治療室。18歳未満例での死亡は3例と、猛威をふるっている米国でも小児の死亡率は成人と比較してかなり低い。

文献9) *NeoReviews* April, 2020. from AAP website 文献10) *NEJM* April 13, 2020. 文献11) *MMWR* April 6, 2020